

感染状況・医療提供体制の分析（10月6日時点）

【10月7日モニタリング会議】

| 区分 | モニタリング項目 ※①～⑤は7日間移動平均で算出 | 前回の数値 (9月29日公表時点) | 現在の数値 (10月6日公表時点) | 前回との比較 | これまでの最大値 | 項目ごとの分析 | | | |
|--------|-----------------------------|--------------------------------------|----------------------|------------------|-------------------------|-----------------------|---|----------------------|-------------------------|
| 感染状況 | ①新規陽性者数※1 (うち65歳以上) | 296.0人 (26.6人) | 158.7人 (19.9人) | | 4,701.9人 (2021/8/19) | 総括コメント | 感染状況は改善傾向にあるが、注意が必要である | | |
| | 潜在・市中感染 | ②#7119（東京消防庁救急相談センター）※2における発熱等相談件数 | 66.0件 | 64.3件 | | 209.7件 (2021/8/16) | 新規陽性者数は8月下旬から連続して減少した。昨年の同時期に近い値であり、昨年末の第3波と同じ経過をたどらないよう、今のうちに新型コロナウイルスをさらに抑え込み、新規陽性者数を減らしておく必要がある。 個別のコメントは別紙参照 | | |
| | | ③新規陽性者における接触歴等不明者※1 | 数 | 176.1人 | 95.6人 | | | | 2,882.6人 (2021/8/19) |
| | | | 増加比 ※3 | 54.8% | 54.3% | | | | 281.7% (2020/4/9) |
| 医療提供体制 | 検査体制 | ④検査の陽性率 (PCR・抗原) (検査人数) | 3.3% (7,039人) | 1.8% (6,582人) | | 31.7% (2020/4/11) | 総括コメント | 通常の医療が一部制限されている状況である | |
| | 受入体制 | ⑤救急医療の東京ルール※4の適用件数 | 59.0件 | 48.1件 | | 145.1件 (2021/8/14) | 入院患者数の減少にあわせて、通常医療の制限を段階的に解除しながら、新型コロナウイルス感染症医療との両立を図る必要がある。重症患者数は、昨年の同時期を大きく上回っており、病院の負担が長期化している。 個別のコメントは別紙参照 | | |
| | | ⑥入院患者数 (病床数) | 1,181人 (6,583床) | 751人 (6,651床) | | 4,351人 (2021/9/4) | | | |
| | | ⑦重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が必要な患者（病床数） | 107人 (503床) | 77人 (503床) | | 297人 (2021/8/28) | | | |

※1 都外居住者が自己採取し郵送した検体による新規陽性者を除く。

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※3 新規陽性者における接触歴等不明者の増加比は、絶対値で評価

※4 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる都民年代別ワクチン接種状況（10月6日現在）

※ワクチン接種状況のみ時点更新

都内全人口

1回目69.0%

2回目60.8%

接種対象者（12歳以上）

1回目76.0%

2回目67.0%

高齢者（65歳以上）

1回目89.6%

2回目88.1%

感染状況に応じた医療提供体制①

感染収束フェーズ

レベル3

確保病床数

6,651床

うち
重症者用
503床

都立・公社病院
2,000床

新規陽性者
800人未満
(7日間平均)
かつ
増加比概ね
100%未満が
2週間継続

レベル2

確保病床数

5,000床

うち
重症者用
350床

都立・公社病院
2,000床

新規陽性者
400人未満
(7日間平均)
かつ
増加比概ね
100%未満が
2週間継続

レベル1

確保病床数

4,000床

うち
重症者用
300床

都立・公社病院
1,700床

- 回復期支援病床は、全てのレベルで1,785床確保
- 酸素・医療提供ステーション等については、地域バランスや機能等を勘案しながら、今後の感染状況に応じた規模としていく

感染状況に応じた医療提供体制②

感染再拡大フェーズ

レベル1

確保病床数
4,000床

うち
重症者用
300床

都立・公社病院
1,700床

新規陽性者
500人以上
(7日間平均)

または

増加比概ね
120%以上が
2週間継続

レベル2

確保病床数
5,000床

うち
重症者用
350床

都立・公社病院
2,000床

新規陽性者
700人以上
(7日間平均)

または

増加比概ね
120%以上が
2週間継続

レベル3

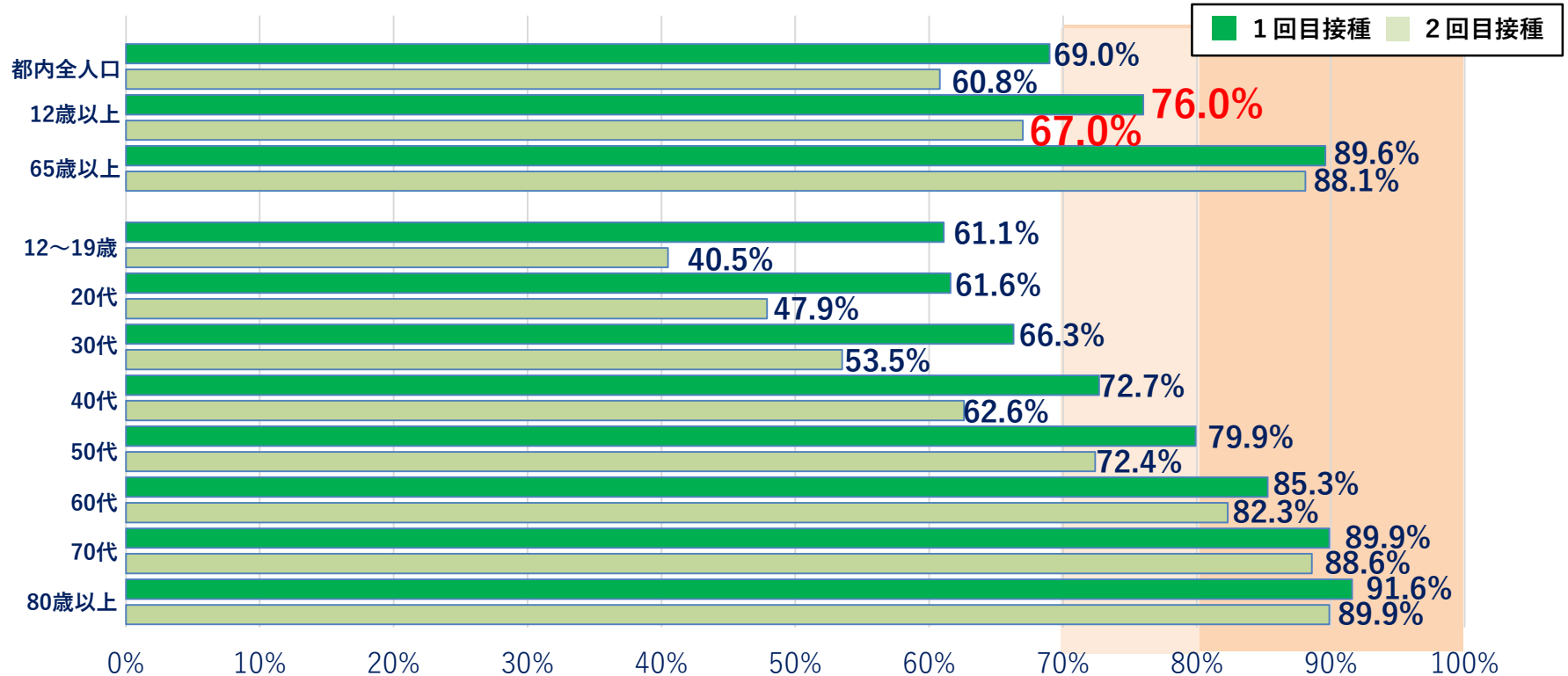
確保病床数
6,651床

うち
重症者用
503床

都立・公社病院
2,000床

- 今後感染再拡大フェーズに入り、都が確保病床の増床を要請した際、各医療機関は2週間以内に医療体制を再構築できるよう備える
- レベルの変更にあたっては、上記指標のほか入院病床や重症者用病床の使用状況等も考慮し、専門家の意見も踏まえるなどして、総合的に判断

ワクチン接種状況（10月6日現在）



都大規模接種会場における予約なし接種

以下の都大規模接種会場で、**予約なし接種を実施**

対象会場

- ・ NHKフレンドシップシアター
ワクチン接種会場
- ・ 行幸地下ワクチン接種センター
(いずれもモデルナ社製ワクチン)

実施時間

令和3年10月9日(土)以降
14時～19時

▷ 接種券と身分証明書を忘れずに!

都の大規模接種会場の開設

場 所：東京ドーム（5区合同接種会場の一部を活用）

接種時期：令和3年10月18日（月）～21日（木）
令和3年11月15日（月）～18日（木）

開設時間：9時～14時

接種対象：12歳以上の都内在住・在学・在勤の方

接種規模：一日あたり1,250人程度

ワクチン：モデルナ社製ワクチン

予約開始：令和3年10月8日（金）16時より

予約は
こちら→



保健所支援機能の強化【トレーサー班の拡充】

- 感染再拡大に備え、積極的疫学調査等を担う体制を拡充
- 妊産婦への支援強化のため、新たに助産師を募集

- ・ 保健師・看護師等を20名程度、助産師を5名程度採用
- ・ 都保健所等に配置予定

スケジュール

10月8日（金） 募集開始

11月1日付採用予定

募集の詳細は
こちら→

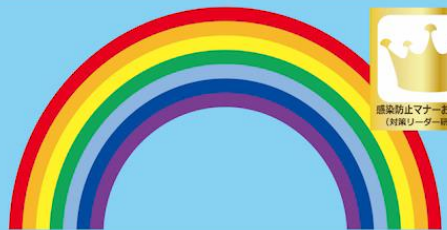


リバウンド

防止措置期間

お食事は青いステッカーのお店で

飲食店等感染防止
徹底点検済



感染防止マネーお声がけ店
(対策リーダー登録済)

「徹底点検 TOKYOサポート」プロジェクト

【徹底点検の内容】

①手指消毒の徹底、②マスク着用の徹底、③間隔の確保・アクリル板等の設置、④換気の徹底、⑤コロナ対策リーダーを中心とした取組

感染防止徹底宣言

〇〇〇〇 〇〇店

 東京都

徹底点検日：令和●年●月●日

リサイクル適性
この商品に「リサイクルマーク」が
付いている場合は、
リサイクルできます。



10月1日～24日 東京都リバウンド防止措置

ワクチン

攻め

感染防止徹底

守り

でコロナをおさえる



ワクチンと抗体カクテル療法は、
コロナの発症と重症化の予防に有効



抗体カクテル療法

こまめな換気



こまめな手洗い



顔にフィットした
マスクを



万全の
コロナ対策で
インフルエンザ
も予防



リモートも
上手に活用



外食は
青いステッカー
のお店で！

